

3類型	鋳工業品又は鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	1 - 19 - 008
地域資源名	木製家具・建具	認定日	平成19年10月12日
地域	北海道旭川市	所管省庁	経済産業省

事業名: 道産材を利用した結露防止、保温に優れた外付け木製サッシの開発

会社名: 飛弾野産業 株式会社
 連絡先: TEL: 0166 - 31 - 9218
 FAX: 0166 - 31 - 9229

所在地: 旭川市豊岡1条3丁目1 - 7
 H P: <http://www.hidano.co.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

- 旭川地域は、開拓以来、木材集散の中心地として発展し、木製家具・建具の技術力は高く評価されてきた。
- 当社は、これまで家具製造技術として使われてきたフィンガージョイント接合(手を組んだ形で接合する方法)を用いて、建物の窓等のアルミサッシや樹脂サッシを保護しながら結露防止や保温効果を高める木製の外付けサッシを開発する。



【フィンガージョイント接合】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- 当社は、これまでに椅子制作においてフィンガージョイント接合を用いてきた実績を有しており、既存の接合に比べ、強度および耐久性を高めた商品を開発する。
- 費用については窓1セットのリフォームでは約20万円を要するところ、外付けの木製サッシのみの取り付けによって窓1セットあたり約5万円という低価格で提供する。

市場性

- 住宅リフォーム市場は平成17年の約7兆円から、平成22年までに約8兆円に拡大することが予想されている(野村総研2006年)。
- また、結露が発生する世帯も全世帯の約1割を占め、これらの世帯は省エネ・断熱性等に対しても不満を持っており、外付けサッシの需要が見込める。

販路

- 住宅リフォーム市場を主な対象とし、既に開発してきた旭川建具での販売促進に成功した経験を活かして、首都圏の大手建具問屋との商品化検討会議開催の他、建具施工企業とのパートナーシップの構築や展示会出展で販路の拡大を図る。



【旭川建具・網代格子戸】

地域資源における関係事業者との連携

- これまでに試験分析、品質検査等を通じて構築した旭川市工芸センター等の地元研究機関との協力関係を継続するとともに、地元同業者6社で設立した「木の創造会」の協力を得ながら大量受注にも対応していく。



【旭川建具・あかりアーチ】